

厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）
「歯科衛生士及び歯科技工士の復職支援等の推進に関する研究」
(H28-医療-一般-005)
分担研究報告書

就業歯科衛生士・歯科技工士の推移と都道府県別比較

研究代表者 安藤 雄一（国立保健医療科学院 統括研究官）
研究分担者 大島 克郎（日本歯科大学東京短期大学 教授）

研究要旨

「衛生行政報告例」の公表値から就業場所別、年齢階級別推移を概観するとともに、厚生労働省に目的外利用を申請して提供されたデータを用いて都道府県別比較を行った。

公表値を用いた結果では、歯科衛生士は一貫して増加傾向にあり、かつては若い年齢層が中心だったものが、次第に各年齢層ともに満遍なく分布するように変化してきたが、主たる就業場所は首尾一貫して診療所（歯科医院）であったことが確認された。一方、歯科技工士は全体的に近年は漸減傾向にあり特に若い年齢層の減少が顕著であったこと、技工所に勤務する割合が増加してきたこと、女性の割合が増加してきたことが確認された。

目的外使用として厚労省より提供されたデータを用いて最新の 2014 年度について都道府県による違いをみたところ、歯科衛生士と歯科技工士で異なる地域差が認められ、若い年齢層の歯科技工士で顕著であった。

これらのデータは本研究班の研究成果を公表する Web サイトから自由にダウンロードできるように設定しており、今後、活用が進むことが期待される。

A. 研究目的

歯科衛生士と歯科技工士の就業者数については「衛生行政報告例」¹⁾より知ることができる。本稿では、「衛生行政報告例」の公表値から就業場所別、年齢階級別推移を概観するとともに、厚生労働省に目的外利用を申請して提供されたデータを用いて都道府県別比較を行った。

B. 研究方法

まず衛生行政報告例¹⁾の公表値を用い、歯科衛生士・歯科技工士数の年次推移を年齢階級別および就業場所別にみた。

併せて、参考値として歯科衛生士および歯科技工士の就業状況を把握するため、2014（平成 26）年衛生行政報告例（隔年報）について、都道府県・年齢階級別にみた就業歯科衛生士数と就業歯

科技工士数を示した資料を作成した。なお、この衛生行政報告例のデータについては、統計法第 32 条の規定に基づく目的外利用申請によって得られた調査票情報を用いた。

(倫理的配慮)

本研究の一部では、統計法第 32 条の規定に基づく目的外利用申請によって得られた調査票情報を使用していることから、この分析にあたっては、申請書に記載した利用場所、利用環境、保管場所および管理方法に十分留意した。

C. 研究結果

1. 歯科衛生士・歯科技工士数の年次推移を年齢階級別および就業場所別

年齢階級別にみた就業歯科衛生士数と就業歯科技工士数の推移（1982～2014）を図 1 と図 2 にそれぞれ示す。歯科衛生士については、幅広い年代で就業する者が増加している一方で、歯科技工士については若年層での就業をしている者の割合が減少傾向にあることが認められた。

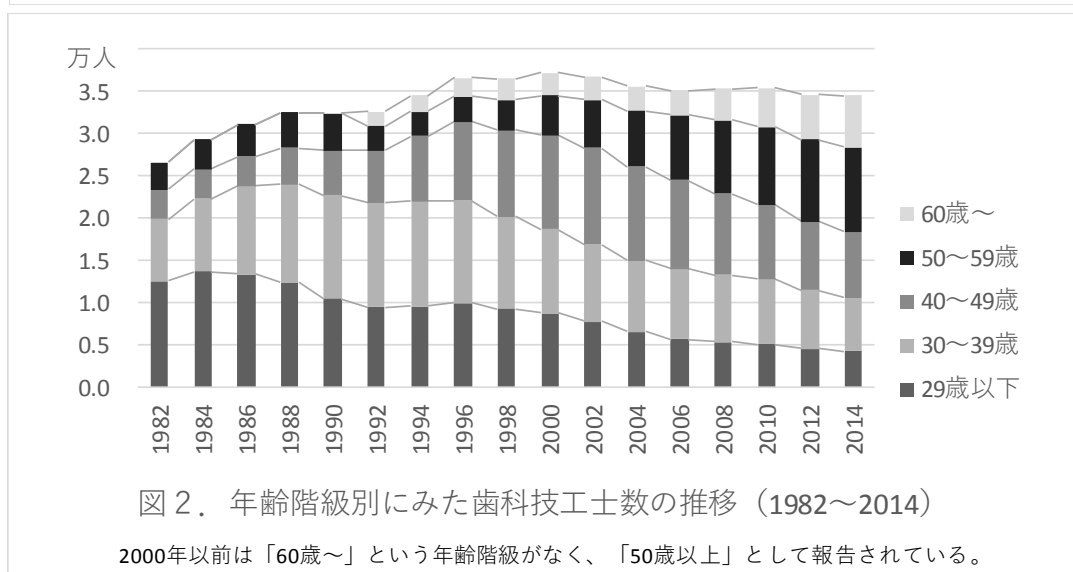
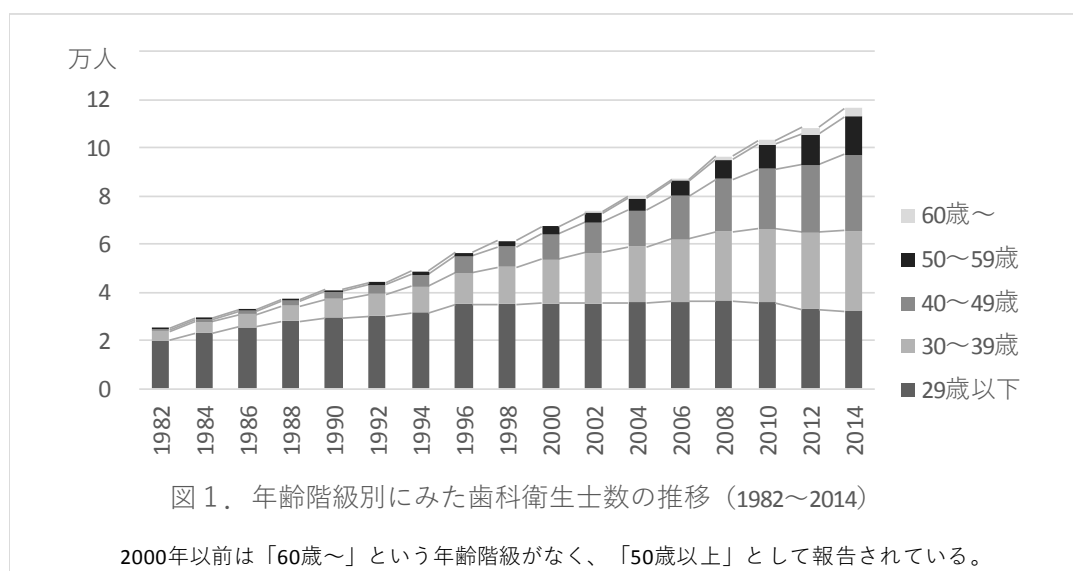


図3～図4に就業場所別にみた歯科衛生士と歯科技工士の内訳の推移を示す。歯科衛生士では診療所の割合が圧倒的に高く、終始一貫していたことがわかる、一方、歯科技工士では、技工所の割合が増加し、病院・診療所の割合が減少してきたことがわかる。また、技工士では女性の割合が少しずつ増えてきたことがわかる（図5）。

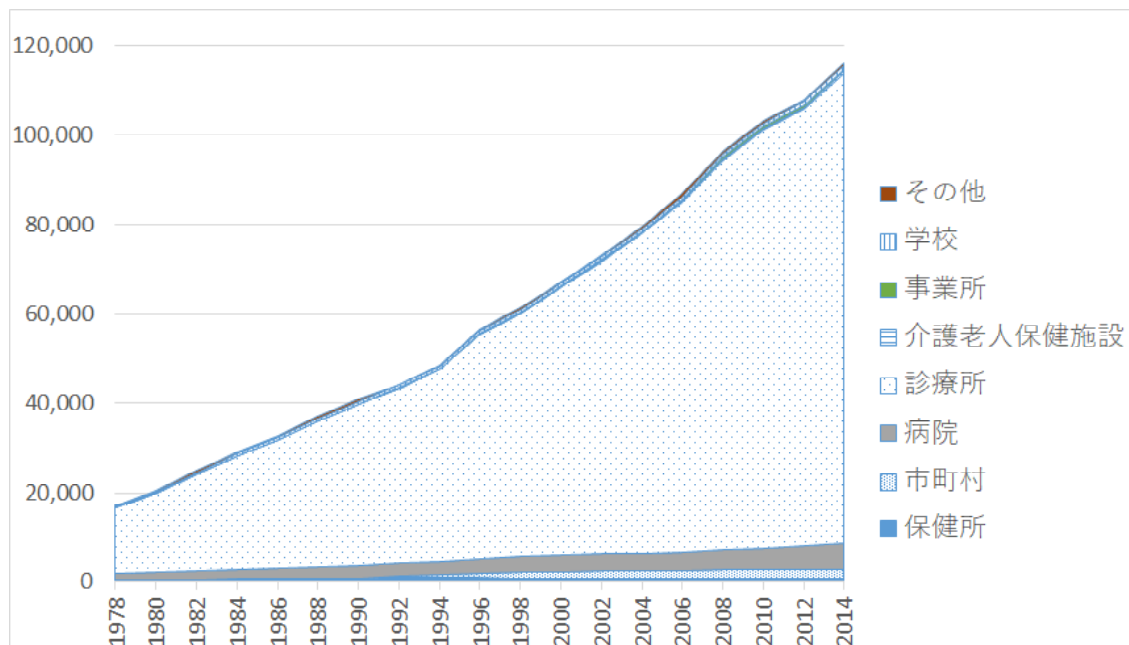


図3．就業場所別にみた歯科衛生士数の推移（1978～2014）

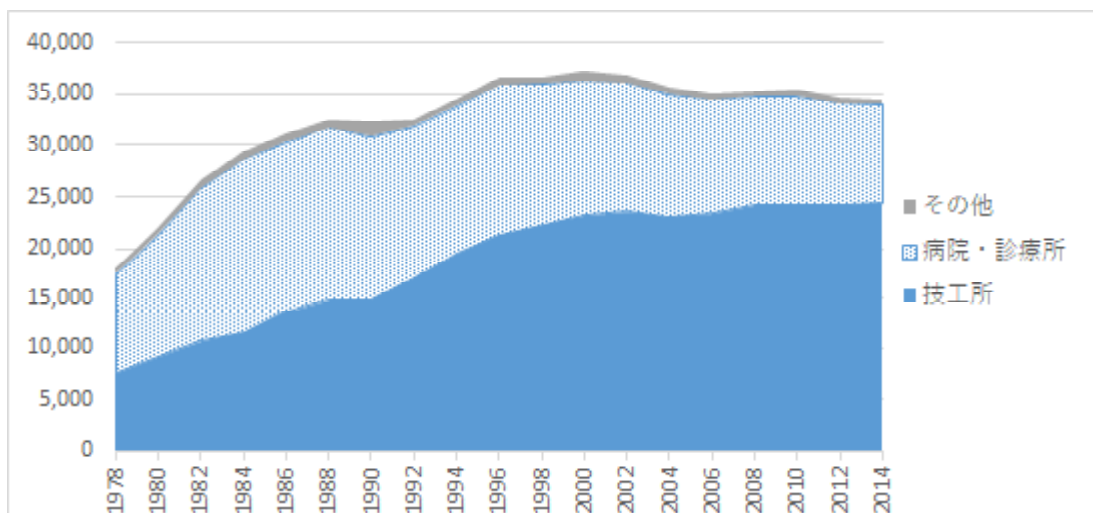
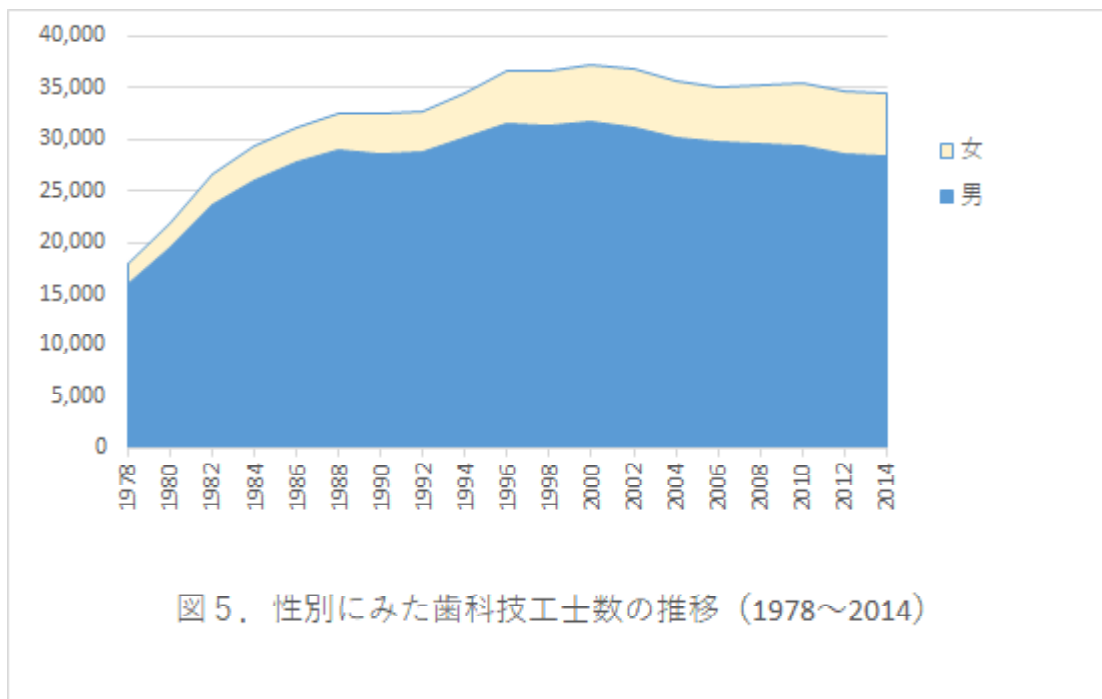


図4．就業場所別にみた歯科技工士数の推移（1978～2014）

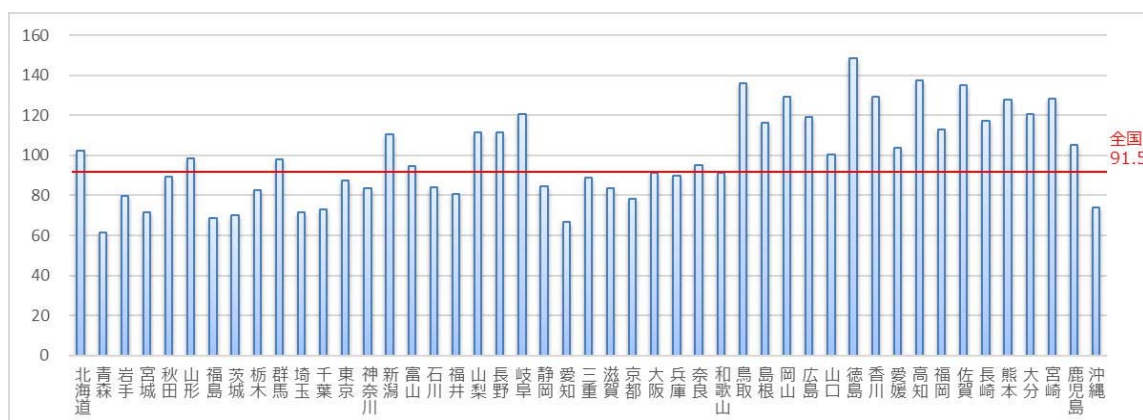


2. 都道府県・年齢階級別にみた就業歯科衛生士数および就業歯科技工士数

2014 年衛生行政報告例の調査票情報を用いて、都道府県・年齢階級別にみた就業歯科衛生士数と就業歯科技工士数に関する資料を作成した。資料は後段において示す（資料 1：就業歯科衛生士数の状況、資料 2：就業歯科技工士数の状況）。

なお、参考として、これらの資料や衛生行政報告例¹⁾の公表値や人口推計のデータ²⁾を用いて、それぞれの職種の就業状況について現状把握を行った。

次に、都道府県別にみた人口 10 万人あたりの就業歯科衛生士数と就業歯科技工士数を図 6・7 に示す。就業歯科衛生士については、中四国地方や九州地方で多く、いわゆる西高東低の状態にあることが認められた。また、就業歯科技工士については、東北地方や中四国地方で多く、関東地方や近畿地方では少ない傾向にあることが認められた。



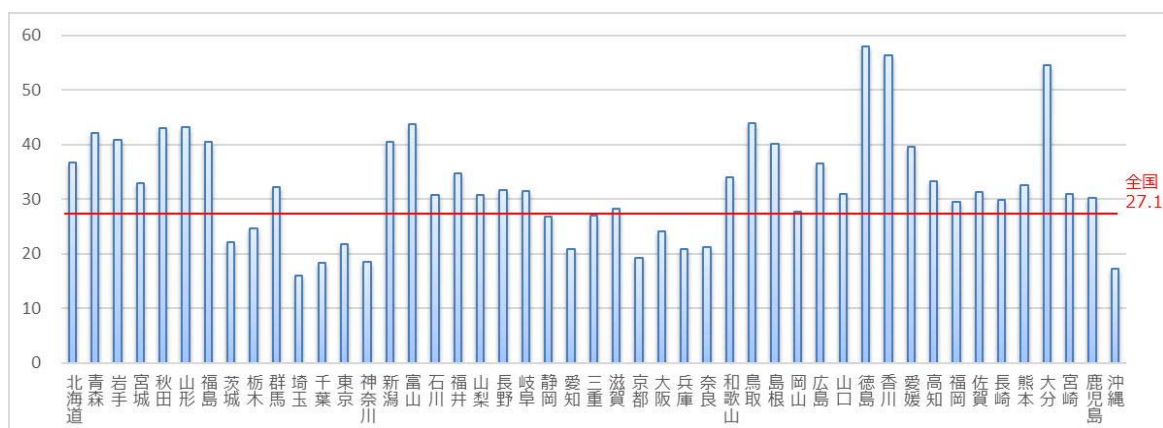


図7 都道府県別にみた人口10万対就業歯科技工士数

さらに、就業歯科衛生士と就業歯科技工士の若年層の状況を参考として確認する観点から、今回作成した資料 2,3 を用いて、都道府県別にみた 40 歳未満の就業者の割合を表したグラフを図 8 と図 9 にそれぞれ示す。就業歯科衛生士については全国的に大きな差はみられなかったが、就業歯科技工士については、地域によって大きな差が認められた。

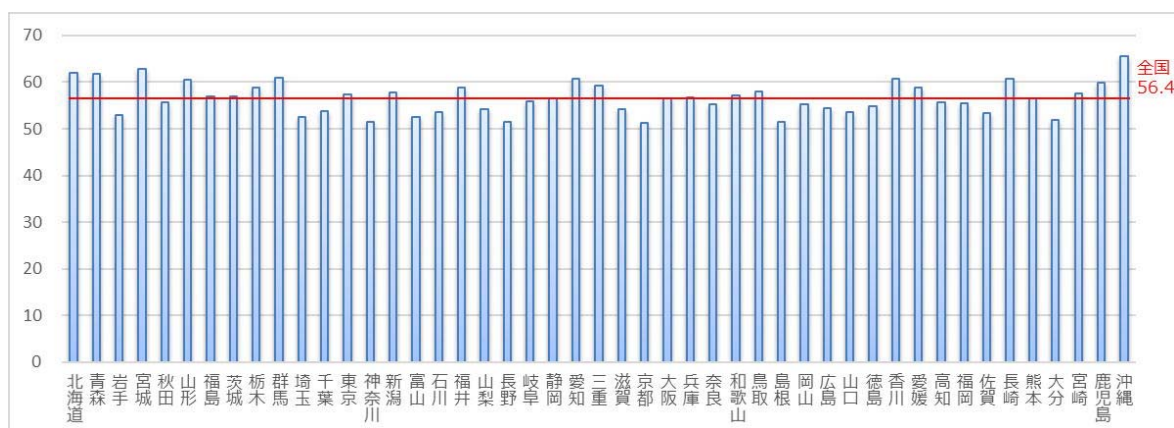


図8 都道府県別にみた40歳未満の就業歯科衛生士の割合

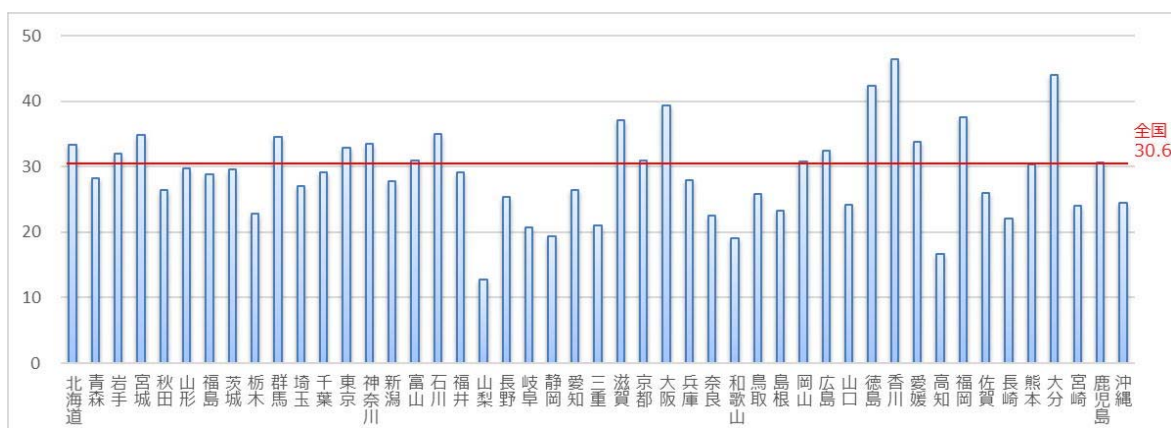


図9 都道府県別にみた40歳未満の就業歯科技工士の割合

D. 考察

衛生行政報告例の公表値を用いて歯科衛生士数と歯科技工士数の推移を概観したところ、歯科衛生士は一貫して増加傾向にあり、かつては若い年齢層が中心だったものが、次第に各年齢層ともに満遍なく分布するように変化してきたが、主たる就業場所は首尾一貫して診療所（歯科医院）であった。一方、歯科技工士は全体的に近年は漸減傾向にあり特に若い年齢層の減少が顕著であったこと、技工所に勤務する割合が増加してきたこと、女性の割合が増加してきたことが特徴的であった。

また今回、目的外使用として厚労省より提供されたデータを用いて最新の 2014 年度について都道府県による違いをみたところ、歯科衛生士と歯科技工士で異なる地域差が認められ、若い年齢層の歯科技工士で顕著であった。

これらのデータは本研究班の研究成果を公表する Web サイトから自由にダウンロードできるように設定しており、今後、活用が進むことが期待される。

E. 結論

衛生行政報告例の公表値を用いて歯科衛生士数と歯科技工士数の推移について年齢階級別・就業場所別を確認するとともに、目的外使用として提供されたデータにより地域差を確認したところ、歯科衛生士と歯科技工士で明らかに異なる状況が確認された。

F. 健康危険情報

（総括研究報告書において記載）

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
2. 実用新案登録
3. その他

いずれもなし

I. 参考文献

- 1) 厚生労働省：衛生行政報告例, <http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/36-19.html> (2016 年 9 月 1 日アクセス)
- 2) 総務省統計局：人口推計, <http://www.stat.go.jp/data/jinsui/> (2016 年 9 月 1 日アクセス)

資料1 都道府県・年齢階級別にみた就業歯科衛生士数（2014年衛生行政報告例）

	25歳未満	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上	計
全国	12,614	19,587	16,693	16,701	17,104	14,461	10,131	5,557	2,306	1,145	116,299
1 北海道	853	1,087	773	714	688	633	387	237	113	39	5,524
2 青森県	113	145	133	112	95	70	91	35	11	8	813
3 岩手県	97	168	157	119	106	119	138	75	34	10	1,023
4 宮城県	226	372	251	199	188	157	149	82	32	13	1,669
5 秋田県	79	163	131	143	155	104	81	52	13	6	927
6 山形県	108	220	177	170	145	116	90	65	18	6	1,115
7 福島県	149	226	193	189	171	141	146	67	33	12	1,327
8 茨城県	180	364	331	292	282	239	192	104	43	26	2,053
9 栃木県	203	296	231	231	234	200	148	57	29	6	1,635
10 群馬県	256	355	285	286	286	222	129	71	37	11	1,938
11 埼玉県	510	796	692	730	862	730	487	214	104	72	5,197
12 千葉県	384	736	648	661	737	582	369	225	103	70	4,515
13 東京都	1,042	2,041	1,914	1,695	1,733	1,322	949	500	289	190	11,675
14 神奈川県	589	1,142	986	1,198	1,223	1,097	668	434	184	98	7,619
15 新潟県	267	474	360	375	372	313	190	129	48	27	2,555
16 富山県	114	134	134	150	161	147	93	56	15	7	1,011
17 石川県	117	156	115	132	130	141	93	58	21	7	970
18 福井県	64	100	122	100	131	48	41	26	11	5	638
19 山梨県	114	144	132	118	150	105	92	60	21	1	937
20 長野県	231	383	278	319	340	309	234	157	71	30	2,352
21 岐阜県	318	400	324	329	321	325	235	145	41	19	2,457
22 静岡県	381	553	415	420	440	437	274	120	57	32	3,129
23 愛知県	687	950	719	657	643	588	385	223	75	41	4,968
24 三重県	181	271	247	263	273	169	114	65	27	11	1,621
25 滋賀県	80	174	199	187	188	153	108	51	30	12	1,182
26 京都府	168	294	285	301	359	276	181	103	46	30	2,043
27 大阪府	867	1,391	1,163	1,133	1,325	1,053	621	313	139	61	8,066
28 兵庫県	619	815	686	697	738	643	426	235	70	41	4,970
29 奈良県	152	211	171	188	213	171	117	47	24	12	1,306
30 和歌山県	100	152	120	134	137	105	79	34	14	10	885
31 鳥取県	94	130	121	108	98	88	72	55	6	8	780
32 島根県	64	117	105	131	126	113	77	49	21	8	811
33 岡山県	258	400	350	369	389	314	216	122	50	22	2,490
34 広島県	437	529	433	439	516	414	322	184	67	31	3,372
35 山口県	119	213	210	218	196	189	154	76	23	18	1,416
36 徳島県	131	177	151	163	165	130	123	66	19	10	1,135
37 香川県	147	233	183	207	197	135	91	54	11	8	1,266
38 愛媛県	167	251	217	216	223	178	113	57	18	7	1,447
39 高知県	90	128	160	187	156	107	70	67	38	12	1,015
40 福岡県	663	955	783	798	777	792	550	269	125	45	5,757
41 佐賀県	131	178	151	142	152	174	121	44	24	11	1,128
42 長崎県	196	286	251	253	223	178	136	74	25	3	1,625
43 熊本県	230	356	381	328	294	291	246	111	40	17	2,294
44 大分県	139	205	170	219	189	192	168	93	25	11	1,411
45 宮崎県	150	197	224	252	199	168	122	74	31	12	1,429
46 鹿児島県	200	294	271	286	265	168	157	82	22	9	1,754
47 沖縄県	159	225	160	143	113	115	86	40	8	0	1,049

資料2 都道府県・年齢階級別にみた就業歯科技工士数（2014年衛生行政報告例）

	25歳未満	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上	計
全国	1,669	2,584	2,758	3,557	4,036	3,823	5,042	4,912	3,134	2,980	34,495
1 北海道	150	151	156	205	227	223	248	287	191	148	1,986
2 青森県	21	39	40	57	46	53	117	92	62	30	557
3 岩手県	24	30	47	67	45	53	100	83	42	34	525
4 宮城県	42	65	75	85	71	84	103	131	61	48	765
5 秋田県	6	24	32	56	53	54	75	79	43	25	447
6 山形県	13	36	41	56	56	53	69	72	55	39	490
7 福島県	38	66	46	76	98	90	134	113	70	52	783
8 茨城県	24	56	52	59	75	70	97	100	59	52	644
9 栃木県	18	17	28	49	46	73	87	89	48	34	489
10 群馬県	46	47	53	75	80	78	81	61	56	62	639
11 埼玉県	50	73	83	106	156	135	156	152	119	125	1,155
12 千葉県	52	92	94	93	152	136	137	145	110	127	1,138
13 東京都	122	255	256	322	366	327	350	350	232	319	2,899
14 神奈川県	87	146	151	180	232	205	207	185	143	148	1,684
15 新潟県	49	73	59	80	90	139	160	146	80	61	937
16 富山県	33	36	32	44	51	49	79	73	41	30	468
17 石川県	23	27	32	42	34	36	57	57	28	19	355
18 福井県	7	13	23	37	34	38	36	40	22	25	275
19 山梨県	2	7	12	12	20	23	56	59	34	34	259
20 長野県	23	42	45	59	74	70	106	105	64	78	666
21 岐阜県	17	35	32	49	68	83	112	122	62	62	642
22 静岡県	18	46	53	75	111	128	176	157	108	120	992
23 愛知県	47	95	114	155	163	131	254	278	154	166	1,557
24 三重県	11	31	24	38	58	58	88	98	41	46	493
25 滋賀県	19	37	40	53	60	58	58	26	36	14	401
26 京都府	24	31	55	46	68	46	67	79	42	47	505
27 大阪府	168	232	200	243	293	195	301	194	137	175	2,138
28 兵庫県	49	84	75	115	149	127	155	184	117	103	1,158
29 奈良県	6	10	20	30	33	23	46	54	33	38	293
30 和歌山県	5	12	20	26	32	40	59	68	29	39	330
31 鳥取県	7	18	17	23	36	27	31	39	31	23	252
32 島根県	13	9	15	28	39	33	45	41	33	24	280
33 岡山県	18	38	40	68	56	62	62	86	55	47	532
34 広島県	45	76	109	106	136	112	120	153	93	86	1,036
35 山口県	14	20	34	38	55	51	73	65	38	49	437
36 徳島県	41	49	42	56	59	44	64	51	25	12	443
37 香川県	51	54	63	88	61	55	49	70	34	27	552
38 愛媛県	26	54	57	50	65	51	80	90	46	35	554
39 高知県	5	7	12	17	26	33	48	46	31	21	246
40 福岡県	102	134	147	181	181	152	184	162	141	120	1,504
41 佐賀県	5	11	27	25	35	36	53	30	15	24	261
42 長崎県	10	12	26	43	38	51	83	75	43	32	413
43 熊本県	38	42	32	65	63	79	99	72	54	40	584
44 大分県	54	82	64	81	44	52	86	82	53	40	638
45 宮崎県	10	19	24	30	38	24	51	61	50	38	345
46 鹿児島県	33	38	33	50	46	51	89	79	49	35	503
47 沖縄県	3	13	26	18	17	32	54	31	24	27	245